

(第3種郵便物認可)

2事業所の船出を祝う開所式



明科、豊科に「エコミット」

就労支援事業所オープン

県内外で障害者の就労支援事業所を運営するアストコ（松本市新村）は1日、安曇野市内2カ所に就労継続支援B型事業所をオープンさせた。明科中川手の「エコミットあかし」は主に農業に、豊科の「エコミットとよしな」はOA機器解体や関連会社の施設清掃などに取り組む。

安曇野市内でこれまで運営していた「エコミットあづみ野」の再編による開所で、2事業所を合わせて中信地域の10〜60代の約40人が利用している。

あかしなでは、JAA松本ハイランドやJAAあづみと連携した育苗ハウスでの出荷作業や選果作業、農家の手伝いなどをやる。農業用ハウスで独自に野菜を栽培して出荷・販売も

予定する。とよしなでは、グループ会社のしんえこから請け負った家電の解体・分別などを手掛け、持続可能な社会に貢献する。

明科公民館で開所式が開かれた。利用者を代表し、あかしなの牧野美晴さん（45）が仕事上で大切に行っていることを紹介しつつ「頑張りましょう」と鼓舞した。とよしなの武居

寛希さん（33）は「就職を目指しているいろいろなことにチャレンジしたい」と述べた。

（宮沢 一）

2022年4月2日土
市民タイムス